日本木材学会生物劣化研究会 2013 秋期研究会のご案内 「木材保存剤の分析に関する最近の話題」

主 催:日本木材学会生物劣化研究会

協 賛:公益社団法人 日本木材保存協会

後 援:公益社団法人 日本木材加工技術協会

日 時:11月21日(木)13:00~17:00

会場:東京大学弥生講堂アネックス セイホクギャラリー

住 所:東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内

最寄り駅:東大前駅(南北線)、湯島駅又は根津駅(千代田線)

本郷三丁目駅(丸の内線、大江戸線)、春日駅(三田線)

内 容:蛍光 X 線分析装置による保存処理材のマッピング分析事例(仮)

富山県農林水産総合技術センター木材研究所 栗崎 宏氏

固相抽出カートリッジを応用した木材保存剤の分析事例(仮)

(地独)北海道立総合研究機構 林産試験場 宮内 輝久氏

熱分解 GC の木材保存剤分析への応用事例 (仮)

筑波大学大学院生命環境科学研究科 中川 明子氏

(司会:(独)森林総合研究所 松永浩史氏)

※当日は、分析装置や関連製品のメーカーの方からの話題提供、展示も予定しています。

参加費:1,000円(資料代等として当日集金します。)

参加申込:11月8日(金)までに、氏名、所属、連絡先をメールにてご連絡ください。

連絡先: 栗崎 宏 (富山県農林水産総合技術センター木材研究所)

hiroshi.kurisaki@pref.toyama.lg.jp

TEL: 0766-56-2917, FAX: 0766-56-3405

備 考:配布資料の印刷部数把握のため、事前に参加申し込みをお願いいたします。